様式第２号(事業別概要)

No.

平成２５年度　一般会計 予算内示 事業別概要書（当初）

款	9. 教育費	大事業	4. 市内遺跡所在確認調査事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度当初予算額	増減額	前々年度決算額
経常	補助	計画	0	0	18,148

実施計画				
	第４章	「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～	5年間計画額	－
			平成23年度	－
	基本施策８	「佐倉ならでは」を創造・発信するまちにします	平成24年度	－
			平成25年度	－
	施策２	歴史文化資産を保全・活用します	平成26年度	－
			平成27年度	－

本年度事業費	（歳　入）	（歳　出）
本年度当初要求額	8,500	
本年度当初査定額	8,812	22,298

財源内訳	国庫支出金	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0					8,500	△8,500
本年度当初査定額	6,250	2,562					0	13,486

＜事業に関する説明＞

（事業の概要）埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行

（事業の目的）・公費導入によって個人事業者や中小企業の埋蔵文化財調査費用の
負担を軽減させます。
・埋蔵文化財の取扱い事務の一部である試掘を公費負担によって
実施し、事業者の負担を軽減させます。

（事業の効果）・埋蔵文化財に公費を導入することによって、民間事業と埋蔵文化
財の保護の調整の適正化と迅速化を促進します。
・市事業に係る小規模な発掘調査にも対応します。

（事業実施上の問題点）　国庫・県費補助対象の発掘調査委託が増加した場合、補助対象外経費が増加し、委託料が不足する可能性がある。

（前年度からの見直し点）　前年度同様、必要な経費のみ計上した。

（見積についての特記事項）　市事業に係る小規模・短期間の発掘調査は、センター委託では費用対効果が低い場合もあり、市直営で行うことも想定している。

節	本年度当初査定額	前年度当初予算額	増減額
07	2,154	2,154	0
11	1,806	2,112	△306
12	20	30	△10
13	18,283	18,122	161
14	35	35	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度要求額	本年度査定額	前年度予算額	増減額
	14	02	04	04	01	00	国宝重要文化財等(市内遺跡発掘調査)保存整備費	6,250	6,250	6,250	0
	15	02	07	01	01	00	文化財保存事業（埋蔵文化財緊急調査）補助金	1,250	1,562	1,562	0
	15	02	07	01	03	00	文化財保存事業（不特定遺跡発掘調査）補助金	1,000	1,000	1,000	0
差引一般財源								△8,500	13,486	△8,812	22,298

（佐倉市）